

航空機のトイレって??

皆様が航空機等の交通手段を利用する際にお世話になるのが…トイレです。
航空機にはどのようなトイレがあるのかな??と疑問に思った貴方にお答えいたします。

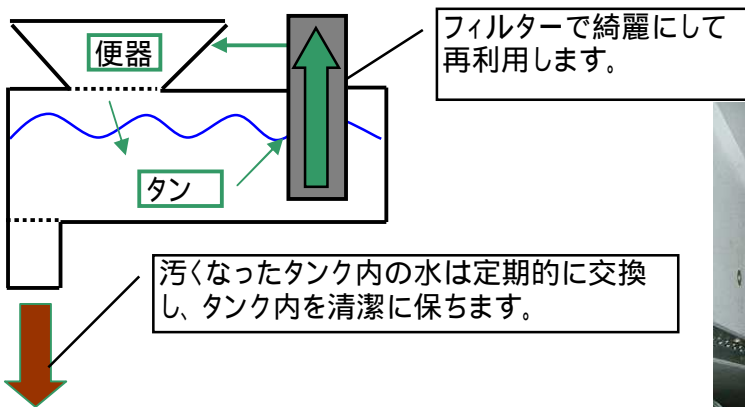
航空機のトイレは、循環式とバキューム式の二種類の方式が代表的なトイレの汚物処理方式になります。
当基地に所属して、SAAB340Bには循環式のトイレが装備されており、長時間のフライトでも困ることなく、フライトすることが可能です。

循環式トイレとは…



循環式トイレとは、その名前の通り水を循環させて汚物を流します。
トイレを使用して、水を流しますが…その水は実は再利用された物だったのです(>.<)!!

最初に利用した人がトイレを利用して、水を流す。
流れた水は汚物と一緒に便器下のタンクに流れ込む。
次の人が利用した時、フィルターでろ過されたタンク内の水が流れて便器をきれいにします。



バキューム式トイレとは…

この方式のトイレは、少量の水で洗い流せ、臭いも抑えます。



原理はと云うと。
機内と機外の差圧を利用して、トイレの汚物をタンクに集めます。

高高度を飛行している航空機には与圧(機内の空気の圧力を地上に近づけること)がかかっており、外の気圧と、機内の気圧に圧力差が生じています。

その圧力差を利用して、汚物と水を吸い込み、空気は機外に排出し汚物はタンクにためます。

この様に航空機のトイレには色々な方式があるんです!! 航空機を利用する際は自分の乗っている飛行機はどちらの方式かな?と考えるのは、いかがですか…(。.;)

ちなみに…当基地のある関西空港のターミナルビルのトイレは世界一綺麗と認定されたことがあります。
世界の玄関口、関空を利用の際はぜひ一度トイレもご覧になってください(笑)